

1. 留学等について

海外交流協定に基づく留学

海外交流協定校への留学を希望する学生は、海外協定大学派遣交換留学生の公募に応募し、書類審査・留学試験・面接、合否判定会議を経て選考される。

交換留学は、在学扱いの派遣であるため、授業料は通常どおり本学へ納入することになる。但し、欧米圏（英語圏）の協定校の場合、留学先によっては本学と留学先の授業料の差額分について個人負担となる場合がある。南米・アジア圏の場合は、授業料の相互免除制度が確立されているため、留学先の大学への授業料納入は不要。また、その留学に係る旅費、諸保険加入費用、滞在費等は全て自己負担となる。

1 公募期間

4月下旬～11月上旬に掲示にて公募

2 応募要件及び応募

本学に1年以上在学した者

総合評定平均値（GPA）が2.5以上（原則）、外国語の評定基準は国・地域によって異なる

3 選考

総合成績

留学試験

面接

※ 上記の三つを、30%、30%、40%の比重で評価し合否を判定する。

4 留学期間

1年以内

5 授業料等について

授業料は通常通り本学に納入する。ただし、欧米圏（英語圏）の場合は留学先と本学との交流状況等により、留学先の大学への授業料の差額分を納入しなければならない場合もある。

6 留学報告書の提出

留学終了後は、速やかに「留学報告書」を国際交流センターへ提出しなければならない。

7 単位認定

留学先の大学で修得した単位は、学生本人が学年担当教員と面接のうえ、「単位互換（認定）申請書」を作成し、教務課へ提出する。提出された「単位互換申請書」は、当該学部等の教務委員会の審議を経て学長が単位を認定する。

◀ 海外交流協定校一覧 ▶

	大 学 名	国 名		大 学 名	国 名
1	ロンドリーナ州立総合大学	ブラジル	16	ハサヌディン大学	インドネシア
2	産業社会科学大学	アルゼンチン	17	マニラ大学	フィリピン
3	パシフィコ大学	ペルー	18	ジョージ・フォックス大学	アメリカ
4	啓明大学校	韓国	19	ロング・アイランド大学	アメリカ
5	国立済州大学校	韓国	20	サウスイストミズリー州立大学	アメリカ
6	明知大学校	韓国	21	スプリングフィールド大学	アメリカ
7	大仁科技大学	台湾	22	ハワイ大学ヒロ校	アメリカ
8	中州科技大学	台湾	23	グアム大学	アメリカ
9	開南大学	台湾	24	ナイアガラ大学	アメリカ
10	湖南農業大学	中国	25	ハワイ大学ウエストオアフ校	アメリカ
11	北京連合大学旅遊学院大学	中国	26	ウーロンゴン大学	オーストラリア
12	ベトナム国家大学ホーチミン市 人文社会科学大学	ベトナム	27	セントラル・ランカシャー大学	イギリス
13	マラヤ大学	マレーシア	28	ブロック大学	カナダ
14	メーファールアング大学	タイ	29	メキシコ国立自治大学	メキシコ
15	サイアム大学	タイ	30	サン・マルティン・デ・ポレス 大学	ペルー

※ 海外協定大学は変更される場合がある。
派遣を希望する場合は、必ず国際交流センターまで問い合わせること。

国内交流単位互換協定に基づく留学

国内交流単位互換協定校への留学を希望する学生は、本学および派遣を希望する大学の書類審査の上、国内交流単位互換協定大学へ特別聴講学生として留学できる。留学期間中は在学扱いとなり、留学先の大学で修得した単位は、本学で修得した単位とみなし認定される。
 なお、授業料等は、通常どおり本学へ納入することになるが、留学に係る諸費用は全て本人負担となる。

1 募集時期

後学期留学の募集時期： 4月～ 5月末

前学期留学の募集時期： 10月～ 11月末

※ 申請窓口は教務課となります。

2 募集要件

本学に1年以上在籍した者

要件となる修得単位数及びGPAポイントは、下表のとおり。

派遣年次	申請年次	修得単位数	GPAポイント
2年次前学期	1年次後学期	1年次前学期終了時点で15単位以上	2.3以上
2年次後学期	2年次前学期	1年次後学期終了時点で30単位以上	//
3年次前学期	2年次後学期	2年次前学期終了時点で45単位以上	//
3年次後学期	3年次前学期	2年次後学期終了時点で60単位以上	//
4年次前学期	3年次後学期	3年次前学期終了時点で80単位以上	//

3 選考

合否判定は、提出された願書に基づき当該学部等の教務委員会等の審議を経て決定される。

※ 学内選考に合格しても受入先の大学の選考で不合格となる場合がある。

4 留学期間

半年間又は1年間

5 授業料等について

通常通り本学へ納入する。

6 単位認定

留学先の大学で修得した単位は、当該学部等の教務委員会の審議を経て、可能な限り本学の単位として認定される。

国内交流単位互換協定校一覧

	大 学 名	所在地
1	札幌国際大学	北海道
2	桜美林大学	東京都
3	文教大学 湘南キャンパス	神奈川県
4	横浜商科大学	神奈川県
5	環太平洋大学 短期大学部	愛媛県
6	大阪国際大学	大阪府
7	文京学院大学	東京都
8	奈良県立大学	奈良県
9	静岡産業大学	静岡県
10	東海大学 札幌キャンパス	北海道
11	開智国際大学	千葉県
12	多摩大学	東京都・神奈川県

2. 「診療情報管理士」の受験資格について

国際学群では、社団法人日本病院会認定の「診療情報管理士」の課程を設置し、その**受験資格**を取得することができます。

※診療情報管理専攻を主専攻としない学生も対象となります。

1. 診療情報管理士とは

診療情報管理士とは、診療記録及び情報を適切に管理し、そこに含まれるデータを加工、分析、編集し活用することにより医療の安全管理、質の向上、及び病院の経営管理に寄与する専門的職業です。診療情報管理士認定試験に合格すると、四病院団体（社団法人日本病院会、社団法人全日本病院協会、社団法人日本医療法人協会、社団法人日本精神科病院協会）及び財団法人医療研修推進財団の認定する診療情報管理士として登録されます。

2. 受験資格取得の対象となる学生

(1) 「診療情報管理士」受験資格取得に必要な科目を修得した学生。（本学を卒業した学生を含む。）

※ 加付176（科目一覧）と受験資格取得に必要な単位数については、109ページの表18を参照すること。

3. 認定試験受験から認定証交付までの流れ

(1) 3年次受験の場合

3年次前期終了後、認定試験申込時（10月）に必修16科目（病院でのインターンシップ実践を含む）を履修済みの学生は、

① 10月に認定試験の申込み、② 翌年2月に受験、③ 3月に合否判定。合格通知書が送付される。

診療情報管理士認定は、診療情報管理士認定試験合格と、大学卒業が条件となっているので、4年次卒業まで合格通知を各自保管する。診療情報管理士認定証の交付は、3月卒業、9月卒業生共に卒業確定後（社）日本病院会へ申請をし、3月卒業生は5月、9月卒業生は9月卒業後に授与される。

(2) 4年次受験の場合

4年次前期終了後、認定試験申込時（10月）に必修16科目（病院でのインターンシップ実践を含む）を履修済みの学生は、

① 10月に認定試験の申込み、② 翌年2月に受験、③ 3月に合否判定。合格通知書が送付される。

診療情報管理士認定は、診療情報管理士認定試験合格と、大学卒業が条件となっている。3月卒業、9月卒業共に卒業確定後（社）日本病院会へ申請し、3月卒業生は5月、9月卒業生は9月に授与される。

※ 1年次より受験資格修得に必要な科目を履修した学生は、早くて3年次に受験することができます。

2年次より受験資格修得に必要な科目を履修した学生は、早くて4年次に受験することができます。

4年次の前期終了時に必要な科目を未履修の学生は、在学中の受験は不可となります。

4. 診療情報管理士資格取得に係る受験費用および認定証交付費用

(1) 認定試験の受験費用は以下のとおりです。(下記の金額は、受験費用として申請者が日本病院会に支払います。)

試験名称	対象学生	受験費用	備考
診療情報管理士 認定試験	国際学群に所属 する学生	10,000円	(社)日本病院会が指定する科目を 履修済みの学生

※ 上記金額については、申請時に変更となる場合もある。

(2) 本件の称号が得られる学生及び認定証交付費用は以下のとおりです。(下記の金額は、認定証交付費用として申請者本人が日本病院会に支払います。)

称号	対象学生	認定証交付費用	備考
診療情報管理士	診療情報管理士 認定試験合格者	30,000円	

※ 上記金額については、申請時に変更となる場合もある。

5. 受験日時

2月中旬

6. 試験方法

診療情報管理士として必要な知識・技能について、基礎・専門・国際疾病分類の各分野について試験を行います。

試験は、原則として多肢選択方式で出題し、国際疾病分類法試験ではICD-10の第2巻、第3巻の持込が可能です。

7. 留意事項

本資格(「診療情報管理士」)の認定証交付条件は、認定試験合格と大学卒業が条件となります。(3年次に認定試験合格しても、卒業後に認定証交付となります。)

申請年度に本資格(「診療情報管理士」)卒業対象者の卒業判定(卒業年度の3月上旬頃実施)に「不合格」となった場合、資格申請は取り下げとなり、交付費用の返還はできませんので、そのことを承知の上で申請申込を行ってください。

文中の日程や費用については、平成27年11月現在の情報を基に作成しています。

表 18 診療情報管理士課程（国際学群）

診療情報管理士課程 （最低修得単位数）	授業科目名	単位数	備 考
必修科目（34）	診療情報管理論	2	【受験資格を取得する要件】 ①診療情報管理士課程における必修単位数（34 単位）を修得済みであること。
	人体構造・機能及び医療用語	2	
	医療概論及び臨床医学総論	2	
	臨床医学各論Ⅰ	2	
	医療管理総論	2	
	医療事務総論	2	
	医療情報学	2	
	医療統計学	2	
	臨床医学各論Ⅱ	2	
	臨床医学各論Ⅲ	2	
	臨床医学各論Ⅳ	2	
	国際疾病分類法概論	2	
	国際疾病分類法演習Ⅰ	2	
	国際疾病分類法演習Ⅱ	2	
	インターンシップ基礎	2	
インターンシップ実践	4		

☞ 資格を取ろう

3. 「情報処理士」、「上級情報処理士」、「観光ビジネス実務士」について

国際学群では、全国大学実務教育協会認定の「情報処理士」、「上級情報処理士」および「観光ビジネス実務士」の課程を設置し、これらの資格を取得することができます。

1. 資格取得の対象となる学生

「情報処理士」、「上級情報処理士」および「観光ビジネス実務士」の資格取得に必要な科目の成績が『良』以上の学生。

※ カリキュラム（科目一覧）と資格取得に必要な単位数については、

「情報処理士」 ☞112 ページ 表 19

「上級情報処理士」 ☞113 ページ 表 20

「観光ビジネス実務士」 ☞114 ページ 表 21 を参照すること。

※ これらの表が示す科目区分や必修指定は、大学の卒業要件としての科目区分や必修指定とは異なるので注意すること。

2. 資格取得申請の時期および資格認定証の交付

申請年度の3月に取得希望の場合は10月下旬頃に申請を行い、9月に取得希望の場合は5月下旬頃に申請を行います。申請手続きは**教務課窓口**で行います。

3. 資格取得に係る費用

本件の申請費用は以下のとおりです。

称 号	対象学生	申請費用	備 考
情報処理士	国際学群に所属する学生	5,000円	・申請費用は1件あたりの額。 (平成28年3月1日現在)
上級情報処理士	国際学群に所属する学生	7,000円	
観光ビジネス実務士	国際学群に所属する学生	7,000円	

※ 上記申請費用については、申請時に変更となる場合もある。

4. 留意事項

- (1) 申請学期に履修中の科目がある学生については、「良」以上の成績が得られるものと見込んで申請を行うこと。(当該科目の成績が最終的に「不可」や「可」で要件を満たせなかった場合も、事前に同協会へ支払った申請費用は返還できませんので注意してください。)
- (2) これらの資格は、いずれも卒業前に申請が必要です。卒業後に大学に申請しても資格を取得することはできませんので注意してください。

※ その他の資格取得については、**キャリア支援課**に問い合わせること。

※ 教育職員免許状については、**教員養成支援センター**に問い合わせること。

表 19 情報処理士課程（国際学群）

科目区分 (各区分の必要単位数)	授業科目名	単位数	備 考
必修科目 (2科目4単位)	情 報 科 学 と 社 会	2	【資格取得要件】 ①各区分の必要単位数を満 たした上で合計20単位以 上修得すること。 ②成績は全て「良」以上の 科目のみを対象とする。 (例えば、「可」の場合は、 本資格の申請の単位として カウントされない。)
	コ ン ピ ュ ー タ ・ リ テ ラ シ ー	2	
Ⅰ群 「情報処理」関連分野 (2単位以上)	経 営 情 報 論	2	
	情 報 処 理 論	2	
	プ ロ グ ラ ミ ン グ 入 門	2	
	コ ン ピ ュ ー タ ・ グ ラ フ ィ ッ ク ス	2	
Ⅱ群 「情報と職業及び 実務教育」関連分野 (2単位以上)	経 営 学	2	
	経 営 学 総 論	2	
	イ ン タ ー ン シ ッ プ 基 礎	2	
	イ ン タ ー ン シ ッ プ 実 践	4	
	医 療 情 報 学	2	
	観 光 調 査 法	4	
Ⅲ群 「情報と社会」関連分野 (2単位以上)	経 済 学	2	
	国 際 関 係 論	2	
	異 文 化 接 触 論	2	
	国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 論	2	
	文 化 人 類 学	2	
	ミ ク ロ 経 済 学	2	
	マ ク ロ 経 済 学	2	
	マ ー ケ テ ィ ン グ 論	2	
	デ ー タ 処 理 入 門	2	
Ⅳ群 「情報と人間」関連分野 (2単位以上)	哲 学	2	
	心 理 学	2	
	ア カ デ ミ ッ ク ラ イ テ ィ ン グ I	2	
	社 会 心 理 学	2	

表 20 上級情報処理士課程（国際学群）

科目区分 (区分の必要単位数)	授業科目名	単位数	備 考
必修科目 (4科目8単位)	情報科学と社会	2	【資格取得要件】 ①各区分の必要単位数を満たした上で 合計40単位以上 修得すること。 ②成績は全て「 良 」以上の科目のみを対象とする。 (例えば、「可」の場合は、本資格の申請の単位としてカウントされない。)
	コンピュータ概論	2	
	情報処理論	2	
	コンピュータ・リテラシー	2	
Ⅰ群 「情報処理」関連分野 (4単位以上)	経営情報論	2	
	国際ネットワーク論	2	
	ネットワークの構築と運用	2	
	システム設計論	2	
	データベース概論	2	
	プログラミング入門	2	
	コンピュータ・グラフィックス	2	
	ネットワーク技術Ⅰ	2	
プログラミング言語論	2		
Ⅱ群 「情報と職業及び 実務教育」関連分野 (4単位以上)	経営統計学	2	
	情報と職業	2	
	経営学総論	2	
	ロジスティックス論	2	
	産業情報論	2	
	医療情報学	2	
	会計学原理	2	
	インターンシップ基礎	2	
	インターンシップ実践	4	
Ⅲ群 「情報と社会」関連分野 (4単位以上)	情報化社会論	2	
	国際関係論	2	
	異文化接触論	2	
	国際コミュニケーション論	2	
	ミクロ経済学	2	
	マクロ経済学	2	
	マーケティング論	2	
	データ処理入門	2	
Ⅳ群 「情報と人間」関連分野 (4単位以上)	哲学	2	
	心理学	2	
	アカデミックライティングⅠ	2	
	社会心理学	2	
	人間関係論	2	
	組織心理学	2	

表 21 観光ビジネス実務士課程（国際学群）

科目区分 (各区分の必要単位数)	授業科目名	単位数	備 考
必修科目 (2科目4単位)	観 光 学 概 論	2	【資格取得要件】 ①各区分の必要単位数を満たした上で 合計24単位以上 修得すること。 ②成績は全て「 <u>良</u> 」以上の科目のみを対象とする。 (例えば、「可」の場合は、本資格の申請の単位としてカウントされない。) ③Ⅲ群に関しては必要単位数の指定なし。
	観 光 産 業 論	2	
Ⅰ群 「観光学関連分野」 (4単位以上)	ホ ス ピ タ リ テ ィ 概 論	2	
	観 光 政 策 論	2	
	観 光 文 化 論	2	
	エ コ ツ ー リ ズ ム Ⅰ	2	
	エ コ ツ ー リ ズ ム Ⅱ	2	
	観 光 事 業 論	2	
	観 光 地 理 学	2	
	観 光 開 発 論 Ⅰ	2	
	観 光 行 動 論	2	
	観 光 経 済 学	2	
	レジャー・レクリエーション論	2	
	ホスピタリティマーケティング論	4	
観 光 調 査 法	4		
観 光 交 通 論	2		
Ⅱ群 「観光実務関連分野」 (4単位以上)	旅 行 業 法 と 約 款	2	
	ホ テ ル 計 画 論	4	
	観 光 実 用 英 語 Ⅰ	2	
	観 光 実 用 英 語 Ⅱ	2	
	旅 行 業 経 営 論	4	
	観 光 関 連 法 規	2	
	イ ベ ン ト 事 業 論	2	
	国際コンベンションビジネス	2	
	ホ テ ル 経 営 論	2	
	交 通 産 業 論	2	
	ホスピタリティマネジメント論	2	
	観 光 実 用 中 国 語	2	
観 光 実 用 韓 国 語	2		
Ⅲ群 「キャリア・教養分野及 び総合的実践実務分野」	インターンシップ基礎	2	
	インターンシップ実践	4	
	海外インターンシップ	4	
	ホ テ ル 実 務	6	

4. その他の単位認定について

大学以外の教育施設等における学修の単位認定について

国際学群では、文部科学大臣の認定を受けた技能審査のうち、116 ページ 表 22 に示す資格について、本学で履修したとみなす授業科目に単位を読み替えることができます。

1 単位認定を申請できる学生

- (1) 本学入学（再入学，編入学及び転入学を含む）前に，表 22 に定める資格に合格している学生
- (2) 本学在学中に，116 ページ 表 22 に定める資格に合格している学生

2. 申請方法

大学以外の教育施設等における学修に係る単位認定申請書（別紙☞183 ページ）に合格証等の写しを添え，**教務課**に提出します。

期限は各学期の終了する1ヶ月前までとします。厳守すること。

表 22 文部科学省大臣の認定を受けた主な資格のうち、本学で履修したものとみなす授業科目

資格名	本学の授業科目	単位
実用英語技能検定2級以上	ビジネス英語Ⅰ	2
	プラクティカルリテラシーⅡ	2
TOEIC519点以上	ビジネス英語Ⅰ	2
	プラクティカルリテラシーⅠ	2
実用フランス語技能検定4級以上	フランス語Ⅰ	2
	フランス語Ⅱ	2
実用スペイン語検定4級以上	スペイン語Ⅰ	2
	スペイン語Ⅱ	2
日本中国語検定4級以上	中国語Ⅰ	2
	中国語Ⅱ	2
HSK(4級、5級、6級)	中国語Ⅰ	2
	中国語Ⅱ	2
ハングル能力検定4級以上	韓国語Ⅰ	2
	韓国語Ⅱ	2
韓国語能力検定初級(旧1級、2級)	韓国語Ⅰ	2
	韓国語Ⅱ	2
日本商工会議所簿記検定試験3級または 全国商業高等学校協会簿記検定2級または 全国経理学校協会簿記能力検定2級	簿記原理	4
日本商工会議所簿記検定試験2級または1級 全国商業高等学校協会簿記検定1級 全国経理学校協会簿記能力検定1級または上級	簿記原理	4
	上級簿記	4
	原価計算	2
全国経理学校協会簿記能力検定1級(会計のみ合格)	簿記原理	4
	上級簿記	4
全国経理学校協会簿記能力検定1級(工業簿記のみ合格)	簿記原理	4
	原価計算	2
ITパスポート	情報処理論	2
	コンピュータ概論	2
基本情報技術者	情報処理論	2
	コンピュータ概論	2
	プログラミング入門	2
CGクリエイター検定(ベーシック)または 画像処理エンジニア検定(ベーシック)または マルチメディア検定(ベーシック)	コンピュータ・グラフィックス	2
CGクリエイター検定(エキスパート)または 画像処理エンジニア検定(エキスパート)または マルチメディア検定(エキスパート)	コンピュータ・グラフィックス	2
	ウェブグラフィックス	2
ドットコムマスター(シングルスター以上)	国際ネットワーク論	2
数学検定2級(1次または2次)	数学	2